



平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3726 URL <http://www.4cs-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洲崎 智広
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 山戸 明仁 (TEL) 092-720-5460
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	1,505	△39.4	37	△71.5	92	△24.4	59	48.0
28年9月期第2四半期	2,483	185.5	132	—	122	—	40	—

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 59百万円(48.0%) 28年9月期第2四半期 40百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	8.69	—
28年9月期第2四半期	5.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第2四半期	3,491	1,343	38.2
28年9月期	3,211	1,282	39.7

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 1,334百万円 28年9月期 1,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年9月期の配当予想につきましては未定です。

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,100	△4.9	165	△40.4	160	△38.5	100	△18.0
								14.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期2Q	6,973,470株	28年9月期	6,973,470株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	105,360株	28年9月期	105,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期2Q	6,868,219株	28年9月期2Q	6,868,785株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府や日銀による各種政策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善傾向が継続しており、景気は穏やかな回復を続けております。一方で、米国における政権交代の影響や欧州の政治不安、海外経済の不確実性の高まり等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、中長期的な更なる成長に向けて、各事業会社がそれぞれの特性に合わせた積極的な施策を推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,505,020千円（前年同四半期比39.4%減）となり、営業利益37,937千円（前年同四半期比71.5%減）、経常利益92,924千円（前年同四半期比24.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益59,717千円（前年同四半期比48.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① コミュニケーション・セールス事業

コミュニケーション・セールス事業におきましては、新たな顧客層の取り込みとリピート率の向上を図るための施策に取り組むほか、Web・スマホ対応にも注力してまいりました。今後も季節に応じた新商品などを導入していく予定であり、積極的なマーケティング活動を行ってまいります。これにより売上高813,458千円（前年同四半期比9.9%減）、セグメント利益12,518千円（同80.6%減）となりました。

② 化粧品卸事業

化粧品卸事業におきましては、古くなった角質を除去するための商品『ナチュラルアクアジェル Cure』及び岩塩を原料とする入浴剤『Cure バスタイム』の販売を行っており、市場でも高い評価を受けております。また、これらの商品に加え新商品を開発するためのマーケティング活動を積極的に行ってまいりました。これにより売上高267,485千円（前年同四半期比10.9%減）、セグメント利益63,211千円（同42.1%減）となりました。

③ カラーコンタクトレンズ事業

カラーコンタクトレンズ事業におきましては、これまでの拡販戦略を見直し、与信管理を徹底しております。また、自社商品の開発を積極的に行い、カラーコンタクトレンズの輸入や製造に必要な承認の取得などに注力してまいりました。これにより売上高424,220千円（前年同四半期比66.9%減）、セグメント損失70,073千円（前年同四半期は41,624千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は3,491,062千円（前連結会計年度末3,211,418千円）、その内訳は流動資産2,727,949千円、固定資産763,113千円となり、前連結会計年度末に比べ279,644千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加349,173千円、商品及び製品の増加115,177千円、売掛金の減少356,426千円、その他流動資産の増加118,460千円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は2,147,660千円（前連結会計年度末1,929,228千円）、その内訳は流動負債1,212,306千円、固定負債935,354千円となり、前連結会計年度末に比べ218,432千円増加いたしました。これは主に、買掛金の増加174,236千円、短期借入金の増加200,000千円、未払法人税等の減少86,334千円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,343,402千円（前連結会計年度末1,282,190千円）となり、61,211千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益59,717千円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,451,498千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、197,978千円（前年同四半期は140,921千円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益92,924千円、減価償却費26,482千円、のれん償却額28,901千円、貸倒引当金の減少64,248千円、売上債権の減少356,426千円、たな卸資産の増加115,756千円、仕入債務の増加174,236千円、法人税等の支払額89,001千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、33,633千円（前年同四半期は6,547千円の獲得）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出4,815千円、無形固定資産の取得による支出19,634千円、敷金の差入による支出8,372千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、182,343千円（前年同四半期は102,228千円の獲得）となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額200,000千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,353,384	1,702,557
売掛金	699,835	343,409
商品及び製品	262,677	377,854
原材料及び貯蔵品	4,292	4,871
その他	200,103	318,564
貸倒引当金	△83,557	△19,308
流動資産合計	2,436,736	2,727,949
固定資産		
有形固定資産	26,967	39,593
無形固定資産		
のれん	254,428	225,527
顧客関連資産	403,115	385,961
その他	53,730	67,525
無形固定資産合計	711,274	679,014
投資その他の資産	36,439	44,505
固定資産合計	774,682	763,113
資産合計	3,211,418	3,491,062
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,247	258,483
短期借入金	460,000	660,000
1年内返済予定の長期借入金	135,688	135,052
未払法人税等	99,565	13,231
賞与引当金	15,561	13,188
返品調整引当金	994	674
株主優待引当金	20,834	1,483
その他	187,894	130,192
流動負債合計	1,004,785	1,212,306
固定負債		
長期借入金	878,673	862,366
資産除去債務	11,657	17,129
その他	34,111	55,858
固定負債合計	924,442	935,354
負債合計	1,929,228	2,147,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
資本剰余金	348,112	348,117
利益剰余金	73,257	132,975
自己株式	△29,663	△29,734
株主資本合計	1,274,495	1,334,146
新株予約権	7,695	9,255
純資産合計	1,282,190	1,343,402
負債純資産合計	3,211,418	3,491,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,483,431	1,505,020
売上原価	1,414,648	597,912
売上総利益	1,068,782	907,107
返品調整引当金戻入額	1,583	1,793
返品調整引当金繰入額	935	1,474
差引売上総利益	1,069,430	907,427
販売費及び一般管理費	936,522	869,489
営業利益	132,907	37,937
営業外収益		
受取利息	128	3,171
貸倒引当金戻入額	—	64,249
受取手数料	1,588	264
その他	1,389	4,050
営業外収益合計	3,106	71,735
営業外費用		
支払利息	9,653	10,366
事務所移転費用	—	5,877
その他	3,517	505
営業外費用合計	13,170	16,748
経常利益	122,843	92,924
特別利益		
新株予約権戻入益	1,080	—
特別利益合計	1,080	—
税金等調整前四半期純利益	123,923	92,924
法人税、住民税及び事業税	63,609	10,583
法人税等調整額	19,951	22,624
法人税等合計	83,560	33,207
四半期純利益	40,362	59,717
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,362	59,717

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	40,362	59,717
四半期包括利益	40,362	59,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,362	59,717
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	123,923	92,924
減価償却費	27,446	26,482
のれん償却額	28,901	28,901
貸倒引当金の増減額(△は減少)	84,477	△64,248
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,181	△2,372
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△647	△319
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△10,826	△19,351
受取利息及び受取配当金	△128	△3,171
支払利息	9,653	10,366
新株予約権戻入益	△1,080	—
売上債権の増減額(△は増加)	△230,342	356,426
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,563	△115,756
仕入債務の増減額(△は減少)	108,868	174,236
その他	61,019	△189,915
小計	168,519	294,201
利息及び配当金の受取額	128	3,171
利息の支払額	△9,617	△10,392
法人税等の支払額	△18,109	△89,001
営業活動によるキャッシュ・フロー	140,921	197,978
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,445	△4,815
無形固定資産の取得による支出	△1,180	△19,634
敷金の回収による収入	17,470	—
敷金の差入による支出	—	△8,372
その他	△298	△810
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,547	△33,633
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	120,000	200,000
長期借入れによる収入	50,000	166,072
長期借入金の返済による支出	△67,249	△183,015
リース債務の返済による支出	△360	△1,118
新株予約権の発行による収入	—	480
その他	△161	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー	102,228	182,343
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,391	1,674
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	248,306	348,363
現金及び現金同等物の期首残高	724,983	1,103,135
現金及び現金同等物の四半期末残高	973,289	1,451,498

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケー ション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	カラーコンタク トレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	902,533	299,717	1,281,180	2,483,431	—	2,483,431
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	498	—	498	△498	—
計	902,533	300,216	1,281,180	2,483,930	△498	2,483,431
セグメント利益又は損失 (△)	64,451	109,196	△41,624	132,023	884	132,907

当第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケー ション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	カラーコンタク トレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	813,458	267,341	424,220	1,505,020	—	1,505,020
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	144	—	144	△144	—
計	813,458	267,485	424,220	1,505,164	△144	1,505,020
セグメント利益又は損失 (△)	12,518	63,211	△70,073	5,656	32,280	37,937

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間
報告セグメント計	132,023	5,656
全社収益(注)1	75,200	124,800
全社費用(注)2	△76,363	△94,099
その他の調整額	2,047	1,580
四半期連結損益計算書の営業利益	132,907	37,937

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料であります。

2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。